

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	当社公式WEBサイトに掲載します。 (http://www.dainichi-net.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
定時株主総会	毎年6月中	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主確定基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 配当 3月31日		
	その他必要がある時は、取締役会の決議によってあらかじめ公告します。		

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
<ul style="list-style-type: none"> ● 氏名、住所などのご変更 ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 配当金の受取方法、振込先のご変更 	お取引のある証券会社にお問い合わせください。	※みずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 郵便物の発送・返戻に関するお問い合わせ ● 未払配当金に関するご照会 	※みずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。	

※ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-288-324 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

公式WEBサイトのご案内

公式WEBサイトでは「製品情報」や「お客様サポート」から「会社情報」までわかりやすくご案内しております。

また、株主・投資家の皆様には、当社をよりご理解いただくために、「株主・投資家情報」で決算短信や財務諸表など各種資料を掲載しております。

<http://www.dainichi-net.co.jp/>

ダイニチ 検索



ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟県新潟市南区北田中780番地6

DAINICHI

ダイニチ工業株式会社
株主通信

第53期 上半期のご報告

平成27年4月1日～平成27年9月30日



【証券コード：5951】

企業理念 - わが社の方針 -



新しく生み出す技術を核に役立つ製品を開発するとともに、販売して下さる小売店様を大切に、お客様には長く愛情を持って使い続けていただきたい。

こうした思いは、当社の全ての仕事を支える基本理念となっています。

目次

- トップメッセージ 1
- 当第2四半期の概況 2
- 特集
 - お客様の生活を支える
ダイニチのモノづくり 3~ 4
- 貸借対照表 / 損益計算書 /
キャッシュ・フロー計算書 / 株価の推移 5
- 会社概要 / 株式の状況 6
- 株主メモ / 公式 WEB サイトのご案内 …裏表紙

Top Message トップメッセージ

当第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や雇用情勢は緩やかな回復基調にあるものの、個人消費におきましては、消費者マインドの低迷から節約志向は根強く、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

こうしたなかで当社は、市場や住環境の変化に対応した製品開発に取り組んでまいりました。

主力事業であります石油暖房機器におきましては、迅速な供給力と、品質保証体制が評価されて業界内で確たる地位を築いております。当事業年度におきましては、デザイン重視のニーズに応え、スタイリッシュなデザインの家庭用石油ファンヒーター SDR タイプを新発売いたしました。この他、全10タイプ33機種の商品を発売して冬の需要期に備えております。

また、自社ブランドでは12年ぶりとなる新商品としてセラミックファンヒーター2機種を発売いたしました。脱衣所やキッチンなどスポット暖房の需要にお応えしてまいります。

加湿器におきましては、リビングの大型化やビジネス用ニーズに応え、家庭用としては業界最大の加湿量1,800mL/hの新商品を発売いたしました。

当第2四半期会計期間は、石油暖房機器及び加湿器は販売店への商品導入期にあたるため売上は僅少であり、石油暖房機器において量販店への導入が昨年より低調だったことで売上は前年同期実績を下回りましたが、高付加価値商品の出荷が順調に進んだことと経費節減に努めたことにより、利益は前年同期実績を上回りました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



平成27年11月
代表取締役社長 吉井久夫

当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間の業績は、売上高は45億89百万円（前年同期比4.4%減）、営業損失は3億68百万円（前年同期比62百万円減）、経常損失は3億3百万円（前年同期比45百万円減）、四半期純損失は1億99百万円（前年同期比36百万円減）となりました。

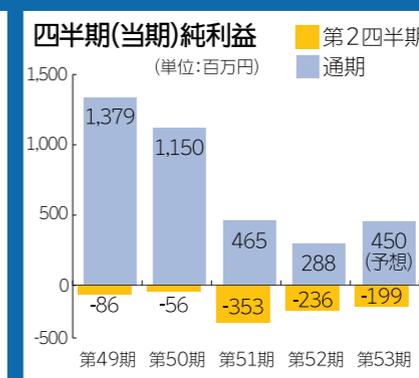
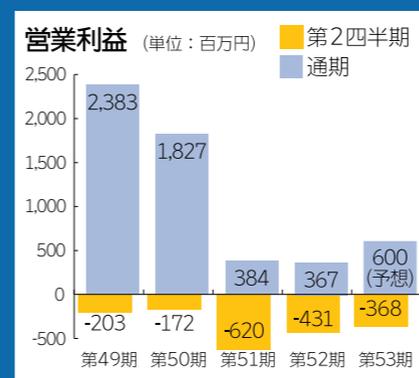
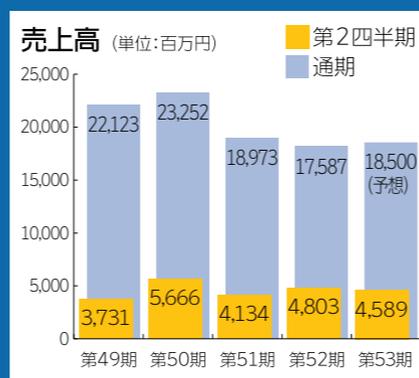
通期の見通し

第53期におきましては、売上高185億円、営業利益6億円、経常利益6億60百万円、当期純利益4億50百万円を見込んでおります。

業績は原油価格の動向や冬期の気候条件などに影響されますが、当社製品への期待は根強いものがあると実感しております。

通期目標の達成に向けて全力で取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト



お客様の生活を支えるダイニチのモノづくり

家庭用石油ファンヒーター

スタイリッシュを追求した、 新たなファンヒーター誕生

近年の消費傾向として、多少金額が高くても良いものを購入するという人が増えています。

また、当社実施のモニターアンケートでは家電製品のエコ機能・性能の重視率は95%で、昨年、省エネセンサーを搭載したSDXタイプは非常に好評でした。

今後さらに多くのお客様にご使用いただけるよう、SDXタイプの上位機種としてSDRタイプを発売いたしました。

今までにない新規性と魅力あるデザインが高評価でこの冬に向けての期待が高まっています。



家庭用石油ファンヒーター
FW-3715SSDR

加湿器

業界No.1*のパワフルモデル、 さらに静音化したRXシリーズ

戸建住宅で吹き抜けのある間取りが増えるなど、リビングが大型化するなか、より高い加湿能力を求める声に応えた、パワフルモデルHD-151 (1,500mL/h)、HD-181 (1,800mL/h) を発売いたしました。

また、RXシリーズは、従来機の最小運転音15dBを13dBまで静音化し、就寝時により眠りにつきやすいよう、運転音と表示部の明るさを落とした「おやすみ加湿モード」を搭載しました。

商談でも予想以上に高評価をいただき、販売も好調なスタートをきっています。

* HD-181の場合。家庭用加湿器において、1時間あたりの最大加湿量 1,800mL/h (室温20℃、湿度30%の場合)。2015年8月25日現在。



ハイブリッド式加湿器
HD-181



ハイブリッド式加湿器
HD-RX515

セラミックファンヒーター

12年ぶりの新規事業参入、 ダイニチならではの安全設計

石油暖房機器、加湿器で培った技術を生かし、セラミックファンヒーターが誕生しました。

家庭用石油ファンヒーターは郊外の戸建での使用が多いのに対し、セラミックファンヒーターは都市部の集合住宅や、トイレ・脱衣所などの狭いスペースで使用されることを想定しており、既存ビジネスとの相乗効果を見込んでいます。

国産の部品を積極採用することで他社製品と差別化するほか、安全装置には家庭用石油ファンヒーターで使用している対震自動停止装置などを搭載し、より安全性の高い製品となっています。



加湿セラミックファンヒーター
EFH-1215D



セラミックファンヒーター
EF-1215D

この秋、加湿器発売以来12年ぶりの新製品「セラミックファンヒーター」が誕生しました。そのほか、豊富なラインナップを揃え冬の需要期に備えております。

カセットガスファンヒーター

岩谷産業株式会社と共同開発 カセットガスで発電する ファンヒーター

外部電力や乾電池を使わず、機器内の発電でファンを回転させ、温風で部屋全体を暖める、世界初のカセットガス式コードレスファンヒーターが誕生しました。

本製品は、岩谷産業株式会社との共同開発によるものです。

温度差を生み出す構造とファンヒーター本体の構造設計は当社が行い、熱電発電モジュールに関する基礎研究とカセットガスからの燃焼技術については岩谷産業株式会社の知見を生かして、製品化に至りました。

製造は当社にて行われ、「Iwatani ブランド」として販売を行っています。



貸借対照表

(単位:千円/千円未満切捨)

	当第2四半期 会計期間 平成27年9月30日現在	前事業年度 平成27年3月31日現在
流動資産	18,410,306	20,472,331
固定資産	8,424,388	8,544,457
有形固定資産	6,902,022	6,881,357
無形固定資産	59,534	72,388
投資その他の資産	1,462,832	1,590,711
資産合計	26,834,695	29,016,789
流動負債	1,981,211	3,142,344
固定負債	805,941	1,285,519
負債合計	2,787,152	4,427,863
株主資本	23,646,787	24,235,351
評価・換算差額等	400,755	353,573
純資産合計	24,047,543	24,588,925
負債純資産合計	26,834,695	29,016,789

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円/千円未満切捨)

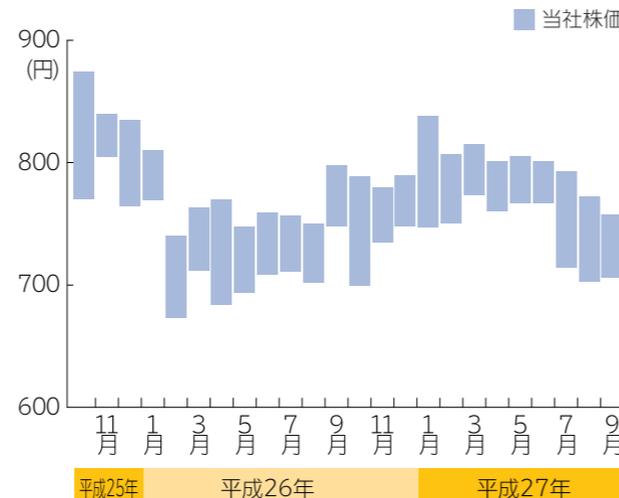
	当第2四半期 累計期間 (平成27年4月1日 平成27年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,359,524	△5,404,409
投資活動によるキャッシュ・フロー	△364,319	△1,219,043
財務活動によるキャッシュ・フロー	△388,416	△389,053
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	134
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,112,283	△7,012,372
現金及び現金同等物の期首残高	12,071,759	12,076,418
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,959,475	5,064,046

損益計算書

(単位:千円/千円未満切捨)

	当第2四半期 累計期間 (平成27年4月1日 平成27年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)
売上高	4,589,934	4,803,673
売上原価	3,221,087	3,356,403
売上総利益	1,368,847	1,447,269
販売費及び一般管理費	1,737,515	1,878,818
営業損失(△)	△368,668	△431,548
営業外収益	66,475	83,456
営業外費用	1,180	737
経常損失(△)	△303,372	△348,829
特別利益	34,136	-
特別損失	15,356	1,719
税引前四半期純損失(△)	△284,593	△350,549
法人税、住民税及び事業税	11,000	10,000
法人税等調整額	△96,247	△124,328
四半期純損失(△)	△199,345	△236,221

株価の推移



会社概要 / 株式の状況

会社概要

平成27年9月30日現在

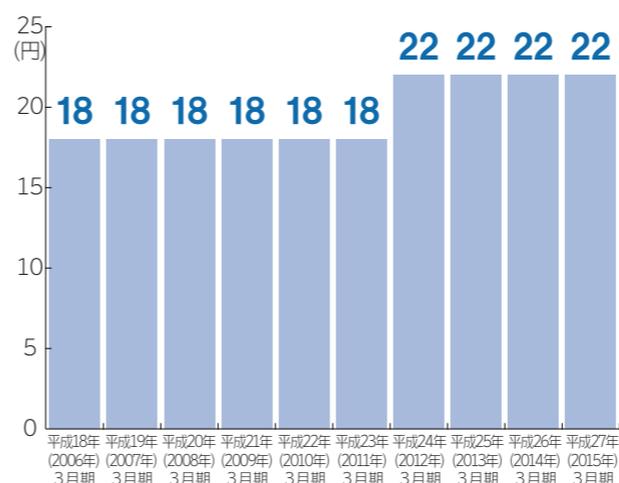
社名 ダイニチ工業株式会社
 英文社名 Dainichi Co.,Ltd.
 本社 〒950-1295
 新潟県新潟市南区北田中 780 番地 6
 設立 昭和 39 年 4 月 1 日
 資本金 40 億 5,881 万円
 従業員数 514 名

株式の状況

平成27年9月30日現在

発行可能株式総数 54,767,100 株
 発行済株式の総数 19,058,587 株
 (自己株式1,375,045株を含む)
 株主数 3,929 名

1株当たりの配当金の推移



大株主 (上位10位)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
有限会社ビー・エッチ	1,841	10.41
一般財団法人 佐々木環境技術振興財団	1,440	8.14
株式会社ダイニチビル	1,361	7.70
ダイニチ工業従業員持株会	1,069	6.05
株式会社第四銀行	850	4.81
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	721	4.08
吉井 久夫	570	3.23
佐々木 文雄	560	3.17
吉井 久美子	556	3.15
渥美 るみ子	391	2.22

(注)持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(1,375,045株)を除いて計算しております。

所有者別株式比率

